

令和 8 年度各推進部会の協議事項について

1 評価・検証推進部会

(1) 第 1 回 (7 月 2 日開催)

協議事項	分析結果に基づく各課の取組について
主な視点	・ 専門家の分析結果（「理念・コンセプト」「多様性・包摂性」「教職員のウェルビーイング」の 3 点）を基に、教育委員会の取組を多角的に評価・検証する。 ・ 成果と課題の抽出にとどまらず、今後の教育委員会取組を見直す指針とする。

(2) 第 2 回 (10 月 27 日開催)

協議事項	・ 令和 8 年度 実態把握調査の調査項目について ・ データの利活用について
主な視点	・ 「第 4 次浜松市教育総合計画」の成果把握および進捗管理を的確に行えるよう、調査項目の見直しを行う。 ・ 調査結果を大学や国と連携して分析し、教育データの利活用を推進する。

2 教育 DX 推進部会

第 1 回 (11 月 18 日開催)

協議事項	・ 浜松市教育の情報化計画（案）について
主な視点	・ 昨年度作成した「浜松市版教育 DX 推進の全体像」に示される「授業」「校務」「支援」、そして「研修」と「教育データ利活用」の 5 つの視点で取組を整理し、浜松市教育の情報化計画を策定することから、計画の内容について検討する。 ・ 本計画の策定により、「誰もが、いつでもどこでも、誰とでも、『自分らしく』学び続けることのできる教育環境の実現」を目指す。

3 学校における働き方改革推進部会

(1) 第 1 回 (7 月 9 日開催)

協議事項	・ 保護者や地域との良好な信頼関係構築に向けて ・ 学校問題解決のための支援体制について
主な視点	・ 学校が家庭・地域とより良い関係を構築していくため、留意すべき事項や課題を整理した上で、全体的な連携体制を検討する。

(2) 第 2 回 (12 月 8 日開催)

協議事項	・ 「浜松市における業務量管理・健康確保措置実施計画」の推進状況について ・ 浜松市における学校と家庭・地域のより良い関係の構築について
主な視点	・ 「浜松市における業務量管理・健康確保措置実施計画」の推進状況を報告し、令和 7 年度からの現場の実態変化を踏まえ、今後一層推進すべき事項について協議する。 ・ 浜松市における学校と家庭・地域のより良い関係の構築に向けた具体案を提示し、意見交換を行う。